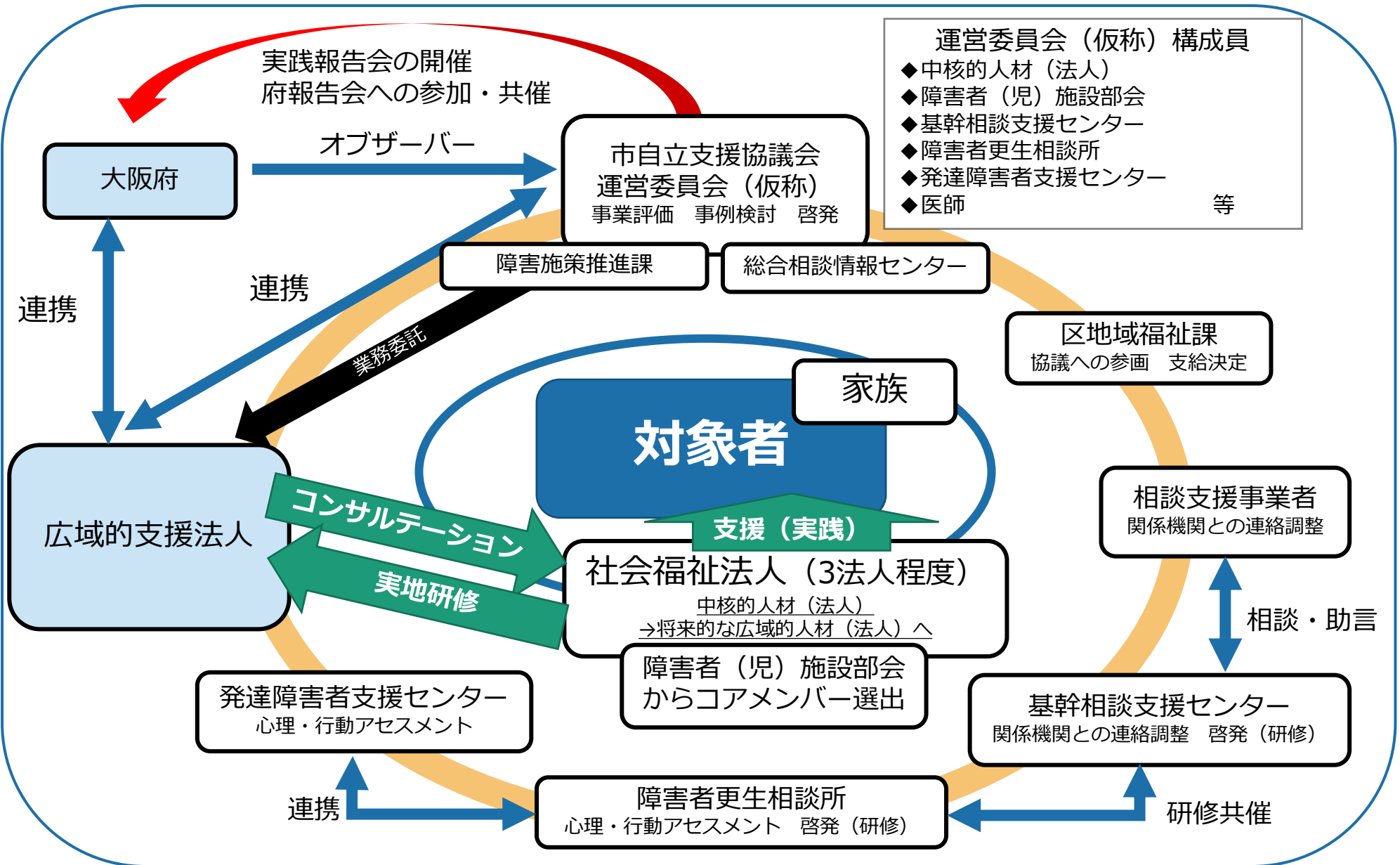


# 地域支援体制の構築に向けて（イメージ図）



# 地域支援体制の構築に向けた具体的な取組について

取組内容	方法・目的
<b>基礎講座・応用講座</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>◆ 自閉症の障害特性や支援に必要な知識や技術についての講座を実施</li><li>◆ 基礎研修においては、コアメンバーのみならず法人職員等からも参加いただくことで、支援の基礎を固める</li></ul>
<b>訪問コンサルテーション</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>◆ 広域的支援法人が訪問し、モデルケースの支援方法のアドバイス等を行う</li><li>◆ 支援現場での支援のPDCAサイクルを後押しし、標準的な支援が可能となるよう人材育成を図る</li></ul>
<b>実地研修</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>◆ 参加法人が広域的支援法人のグループホームや日中活動先等への実地研修を実施する</li><li>◆ 実際の支援現場で実習を行い、会議の運用や情報交換など、チームマネジメントを学ぶ</li></ul>
<b>実践報告会</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>◆ 参加法人から事業報告をいただき、勉強会や意見交換を行う</li><li>◆ 運営委員会での実施を検討するが、必要に応じて堺市内全体を対象にした研修とする等事業内容を広く周知できるよう開催をめざす</li><li>◆ 大阪府の事業参加法人合同での勉強会や意見交換を実施している実践発表会への参加</li><li>◆ 事例の報告、実践内容の共有を通じて、顔の見える関係を構築し、新たなネットワークを築く</li></ul>
<b>運営委員会</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>◆ 自立支援協議会の下に、事業の運営や進捗管理等を目的とした部会を設置</li><li>◆ 協議会構成員に加え、中核的法人や行政、総合相談情報センターが参画</li><li>◆ 「プラットフォーム」としての役割を中心に、「事業の評価」、「困難事例等の検討」、「啓発」の役割も担う</li></ul>